

## 平成28年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/> 評価対象 <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 完了事業 <input type="checkbox"/> ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/> 担当者	長野 海沼
	全体計画 <input type="checkbox"/> 経費区分 <input type="checkbox"/> 内線	3254
事務事業名	4128 公衆トイレ管理事業	
所 属	140100 環境部・生活環境課	
施 策	03011200 循環型社会の形成と環境衛生施設の適切な管理	
予算 科目	会計	01 一般会計
	科目	040105 衛生費・保健衛生費・環境衛生費
	事業	050000 公衆トイレ管理事業
事業目的		事業概要・効果
環境衛生施設の適正な管理することにより、きれいで美しい町を保全する。		使用者に快適な環境施設を提供する

### PLAN-DO

#### 年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 予定
公衆トイレの清掃等を実施し、維持管理に努め、適正な管理を行った。	清掃等維持管理に努め、適切な施設管理を行う
平成29年度 予定	平成30年度 予定
平成31年度 予定	平成32年度 予定

指標名	無し					
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成27年度 決 算	平成28年度 予 算
事業費		1,418	2,712
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	30	30
一般財源		1,388	2,682
人員数(人)	正規職員	0.2	0.2
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.2	0.0
人員コスト	正規職員	1,441.6	1,441.6
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	206.0	0.0
	計	1,647.6	1,441.6
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		3,065.6	4,153.6

(単位：千円)

平成27年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	3	芝宮トイレ借地謝礼
11節 需用費	753	消耗品106、電気料206、水道料183、下水道使用料96、修繕料162
13節 委託費	662	清掃業務委託料 ぶどうの家199、シルバー人材センター463
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

平成28年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	4	芝宮トイレ借地謝礼
11節 需用費	2,013	消耗品92、電気料240、水道料228、下水道使用料155、修繕料1298
13節 委託費	695	清掃業務委託料 ぶどうの家230、シルバー人材センター465
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	高い
評価コメント	公衆トイレの適正な管理を行い、居住環境の整備並びに観光客等に気持ち良く利用してもらった。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	公衆トイレの適正な管理を行い、居住環境の整備並びに観光客等に気持ち良く利用してもらった。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	公衆トイレの清掃業務について、穀町は田中本家博物館で行い、新町及び太子町はぶどうの家に委託し、その他の公衆トイレはシルバー人材センターへ委託した。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

新町公衆トイレのドア・建具等の修繕を行った。

**ACTION**

**1次評価**

**2次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>老朽化したトイレの修繕、下水道接続を計画的に行ってきた。今後は、施設の快適性を維持するため、適切な管理を継続する。管理体制については見直しする必要がある。</p>		<p>公衆トイレの清潔さ・快適さは、そこに暮らす市民はもとより、観光客など外来者が持つその街の印象を左右する大変重要な要素である。施設整備と丁寧な管理を継続する必要がある。</p>	

**外部評価**

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	